

# 小須戸町に 光ファイバーがやってくる!!

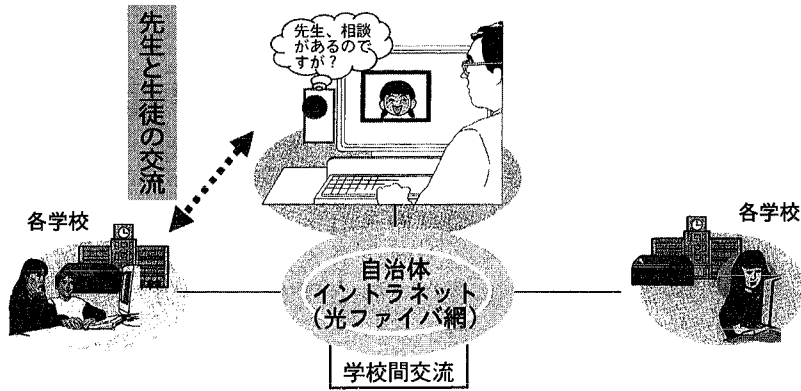
高度情報化時代を迎え、産業・経済・行政などあらゆる分野において情報の重要性が高まっています。このような中で、本格的なブロードバンド時代を迎えつつも、本町においてははまだ高速インターネットサービスの提供がなされていません。

そこで、町民ニーズに迅速かつ的確に対応し住民サービスの向上を図るため、町の施設と学校を光ファイバーで結び（下図参照）いつでも・何処でも・誰でも必要な情報を提供できる、映像を含んだ情報発信の拠点を整備し、住民総参加型の地域ポータルサイトを構築し、地域全体のコミュニケーションの活性化を図るシステム環境を提供しようと考えています。



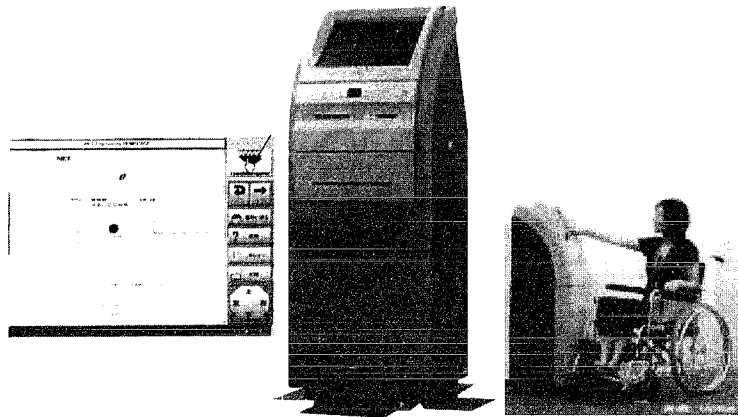
## 学校では・・・

テレビ会議システムや画像配信システムを活用して、地域と学校の交流及び学校間の交流を図り、子供の心を育てる交流学习や地域の素材をマルチメディア教材として活用することにより、新しい教育環境等の整備を図ります。

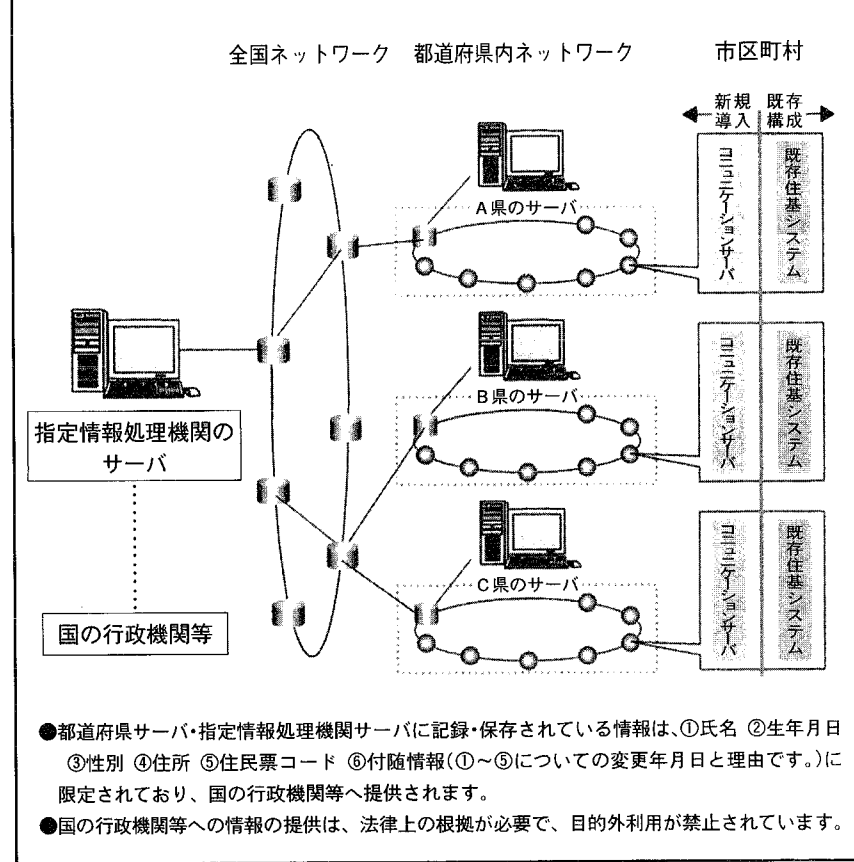


## 公共施設では・・・

住民の交流拠点としてタッチパネル式情報公開端末を設置し、公共施設予約や行政相談ブロードバンドコンテンツの配信等により住民サービスの向上と地域の情報の受発信等ができるよう利便性の向上を図ります。また、地域ポータルサイトを使って、IT講習等を引き続き開催するなど住民の情報活用能力の向上に利用します。



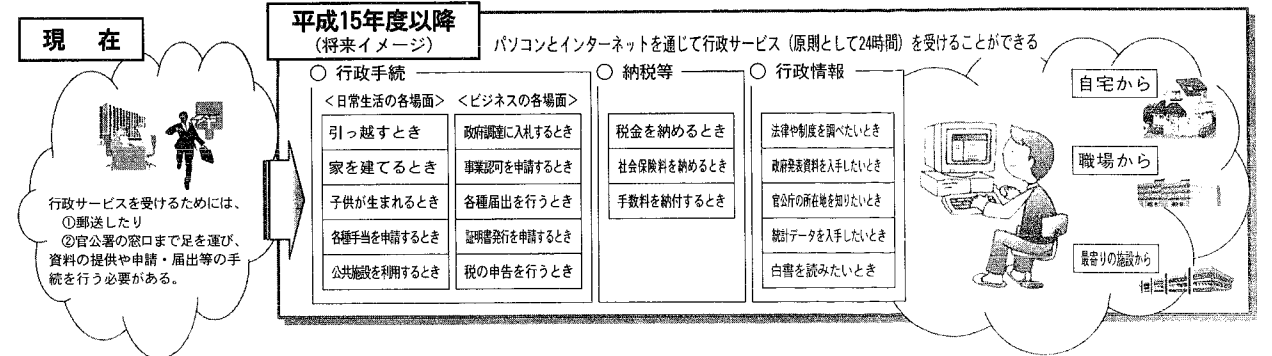
## 住民基本台帳ネットワークシステムの概要



## 実現する新しい行政サービス

住民基本台帳ネットワークが整備されることにより各個人に「住民票コード」11桁が通知されます。希望者には「住民基本台帳カード」(ICカード)が交付されることも予定されています。(平成15年度)

## 電子政府・電子自治体のイメージ図 - 実現する新しい行政サービス -



# 住民基本台帳ネットワークシステムで ひらくくーIT社会

全国の市区町村の住民基本台帳と都道府県・指定情報処理機関をネットワークで結び、電子政府・電子自治体の基盤をつくりまします。